

かわねほんちよう 社協だより

第38号
H28. 9. 15発行



共に力を合わせ

町内の福祉施設にて銭太鼓を披露する様子

障がい者の方の地域生活を応援します！
就労継続支援 B 型事業所
みどりの丘・みどりの丘えまつ
をよろしくお願ひします。



共に学び

殿岡先生に陶芸作品の指導を受けている様子



共に働く

下請作業のシール貼りに取組む様子

9月

障がい者雇用促進月間
知的障がい福祉月間です



川根本町社協

検索

【目次】

- 2・3P 川根本町社会福祉協議会事業報告・収支決算
- 4P 共同募金運動へのご協力
- 5P ボランティアの輪
- 6P 生きがい対応型デイサービスセンターだより
- 7P みどりの丘・みどりの丘えまつだより
- 8P 福祉教育事業
- 9P 出前講座・レクリエーション用品の貸出他
- 10P 各種お知らせ



社会福祉法人 川根本町社会福祉協議会

＜川根本町福祉センター事務所＞

〒428-0415 川根本町上岸90番地

電話 59-2315 / FAX 59-4139

ホームページ URL <http://kh-syakyo.com/>

メールアドレス(代表) csw-honk@po2.across.or.jp



この社協だよりの作成には、みなさまからお寄せいただきました社協会費が使われています。

平成27年度事業・決算報告です。



◆事業報告◆

基本理念【ぬくもりとふれあい～だれもが健やかに暮らせるまちをつくろう～】

平成27年度は、第2次川根本町地域福祉活動計画（5カ年計画）の初年度にあたり、職員一同、基本理念の下、みなさまのご理解とご協力を得ながら、新たな気持ちと緊張感を持って地域・在宅福祉活動の普及と推進に取り組みました。特にサロン活動や福祉団体活動への支援体制の強化、地区説明会、出前講座の開催などによる福祉の啓発、新たな検討組織の発足などによる組織としての基盤強に重点をおいた取り組みになりました。

今年5月に実施した監査、理事会、評議員会にて、平成27年度の社協事業及び決算が承認されましたので、その概要をご報告します。みなさまのあたたかいご支援、ご協力のもと事業を実施できましたことに、改めて厚くお礼申し上げます。事業及び決算の詳細は、ホームページをご確認ください。また、資料冊子については、ご要望によりお送りさせていただきますので、お気軽にお問い合わせください。

平成27年度重点事業

●住民による地域活動への活動支援

住民によるサロン活動・居場所づくりの活動支援を行い、活動の活性化を図りました。（35グループ）

●福祉関係団体の活動支援

いきいきクラブ、民生委員児童委員協議会等の団体事務を支援し、団体活動の活性化を図りました。

●生活困窮者自立相談支援事業の実施

川根本町福祉センターに設置した「生活支援・相談センター」にて、様々な相談に応じ自立に向けた支援を行いました。

●顔の分かる関係づくり

第2次川根本町地域福祉活動計画の周知と住民との顔の分かる関係づくりを進めるため、地区説明会・地区懇談会を開催しました。（全7会場）

●職員による出前講座の開催

学校・地域等にて福祉について学ぶ機会を提供するため出前講座を開催しました。（25回）

●運営経営検討委員会の発足

外部有識者、アドバイザー、本会職員計15名を構成員に、本会の組織体制や財政状況等に関する課題を検討する委員会組織を発足しました。

重点目標1 地域生活を支援する事業の充実

福祉相談事業（相談取扱実績 638件）
生活困窮者自立支援事業
日常生活自立支援事業
地域支え合いマップづくり
福祉車両・レクリエーション用具貸出事業

重点目標2 情報提供の充実

かわねほんちょう社協だより発行（3回）
区長会、校長会、福祉団体会議、サロン活動等での事業PR活動（フクシくんの使用）

重点目標3

福祉ニーズの把握
地区説明会・
地区懇談会の開催



地区説明会・地区懇談会の様子

重点目標4

ボランティアの育成と人材の確保
ボランティア活動の情報発信・マッチング
読み聞かせボランティア講座等の開催

重点目標5 災害ボランティアの育成と体制の整備

災害ボランティア講演会等の開催
災害ボランティア本部運営訓練の実施
島田市青年会議所、島田市社協、川根本町社協3者での災害時相互応援協定の締結



←災害時相互応援協定を締結し、固く握手をする3者の様子

重点目標6 小地域活動の充実

地域イベントへの参加促進、住民交流の助長



産業文化祭に参加した様子

重点目標7

福祉教育の充実
中学生を対象とした福祉体験学習事業
夏休み期間のボランティア体験事業
福祉教育推進連絡会の開催

重点目標8 福祉関係団体の活動支援

活動の把握、活動の支援

重点目標9 介護保険居宅サービスの充実

職員研修の実施（交通安全、介護技術、法令遵守）
介護者懇談会の開催
利用サービス満足度調査



介護技術研修会の様子

社会福祉法人川根本町社会福祉協議会

重点目標10 障がい福祉サービスの充実

就労継続支援B型事業所開所日数の拡張
地域イベントへの参加
資源回収事業の拡大（自治会への協力依頼）



奥大井ふるさと祭での出店の様子



県作業所連合会主催スポーツ大会への参加の様子（草薙運動競技場）

重点目標11 介護予防サービスの充実

生きがい対応型デイサービスセンターの運営
新しい総合事業（通所型サービスA）の実施準備

組織運営体制及び基盤強化の取り組み

理事会・評議員会の開催
社協運営経営検討委員会の開催
事業・会計監査の実施
社協会費へのご協力 1,651,500円
善意銀行へのご協力 1,136,908円

その他の福祉活動

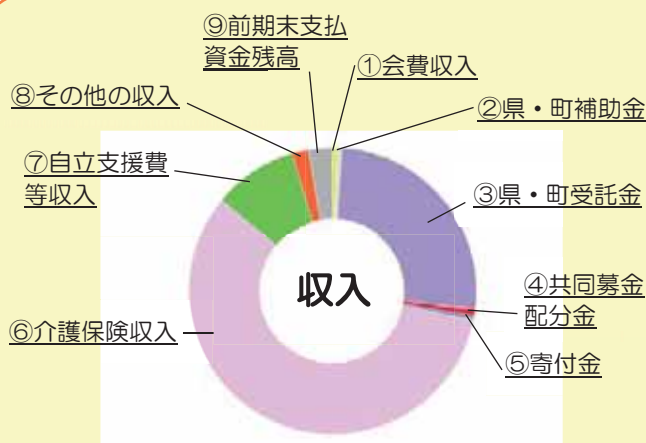
地域福祉センターの運営
福祉サービス苦情解決事業（取扱69件）
赤い羽根共同募金運動

◆決算報告◆

法人全体として、事業利用者の減少や公的財源に関する不調などを背景に、当初見込んでいた収入額の約1割が減収（約2,650万円）となりました。主な内訳としては、地域福祉関連事業で約790万円の減、介護保険事業で約1,610万円の減、就労継続支援事業で約250万円の減収となりました。

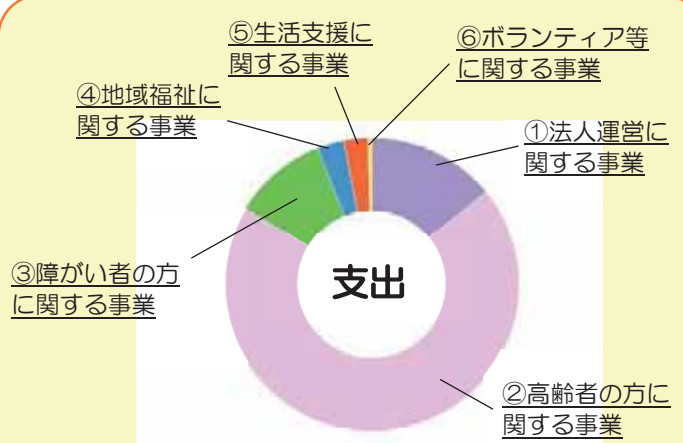
利用者減に伴い付帯的に減額となる人件費支出や事業費支出に加え、適正な人員配置や業務管理、事業経費の節約に努めた結果、単年度収支差益では赤字となりますが、当初見込んでいた約1,000万円の赤字を約2割改善することができました。（当年度の赤字は、前期末支払資金残高で補てんすることになります。（下段の表・収入項目⑨のとおり））

今後も川根本町における福祉ニーズに即した対応に努めつつ、事業継続のため、サービスの質の維持・向上、経費の節約に取り組みます。また、法人運営及び社協が推進する地域福祉事業についても、行政と連携し、事業と財源の安定化に取り組みます。



収入総額 299,866,558円

項目	金額(円)
①会費収入	1,651,500
②県・町補助金	1,440,000
③県・町受託金	78,057,984
④共同募金配分金	2,131,581
⑤寄付金	1,136,908
⑥介護保険収入	173,478,454
⑦自立支援費等収入	28,276,759
⑧その他の収入	5,573,036
⑨前期末支払資金残高	8,120,336



支出総額 299,866,558円

項目	金額(円)
①法人運営に関する事業	42,401,080
②高齢者の方に関する事業	208,455,390
③障がい者の方に関する事業	31,016,711
④地域福祉に関する事業	8,874,401
⑤生活支援に関する事業	7,913,021
⑥ボランティア等に関する事業	1,205,955

貸借対照表（平成28年3月31日現在）を次頁に掲載しています。

◆貸借対照表（平成 28 年 3 月 31 日現在）◆

資 産 の 部 (円)		負 債 の 部 (円)	
流動資産	136,411,644	流動負債	29,641,219
現金預金	83,463,688	事業未払金	6,097,707
事業未収金	46,897,074	その他の未払金	3,450,000
未収金	6,065,812	未払費用	9,493,645
商品・製品	39,470	預り金	55,926
徴収不能金引当金	△54,400	職員預り金	364,622
固定資産	145,568,163	賞与引当金	10,179,319
基本財産	2,000,000	固定負債	63,880,720
定期預金	2,000,000	退職給与引当金	63,880,720
その他の固定資産	143,568,163	負債の部合計	93,521,939
建物	5,929,317	純資産の部 (円)	
構築物	383,771	基金	904,150
車輛運搬具	4,328,291	財政調整基金	404,150
器具及び備品	3,504,787	小口資金貸付基金	500,000
権利	354,800	国庫補助金等特別積立金	275,582
ソフトウェア	338,170	その他の積立金	64,304,157
小口資金貸付金	140,000	介護保険運営積立金	62,794,201
退職手当積立基金預け金	63,880,720	就労継続事業積立金	1,509,956
財政調整基金積立資産	404,150	次期繰越活動増減差額	122,973,979
介護保険運営積立資産	62,794,201	純資産の部合計	188,457,868
就労継続事業積立資産	1,509,956	負債及び純資産の部合計	281,979,807
資産の部合計	281,979,807		

赤い羽根共同募金運動が始まります！



【スローガン】

じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金運動は、10月1日から12月31日までの3か月間、全国一斉に実施されます。

平成28年度における川根本町の目標額は、3,009,000円です。（歳末たすけあい募金も含まれます。）

この期間中に寄せられた募金は、静岡県共同募金会を通じ、市町社会福祉協議会や民間の施設、福祉団体のみなさま等に助成され、福祉活動の貴重な財源として活用されます。

地域の福祉活動を支える赤い羽根共同募金運動に、みなさまのあたたかいご協力をお願いいたします。

社会福祉法人静岡県共同募金会
川根本町共同募金委員会

本年度も
よろしく願い
いたします。



ボランティアの輪



～託児ボランティア養成講座を開催しました～



消防署での救急救命講座の様子



講師の神谷先生（中央）と受講生のみなさん



子育て支援施設での実習の様子



町内より11名の方が参加され、幼児に関する基礎知識を学んだり、グループワークをとおして、託児における「子ども側」と「ママ側」の不安を、双方の立場に立った話し合いの中から感じたりと、活動に必要な知識と感覚を学びました。

また、万が一のときに必要となる応急手当の方法や、川根本町子育て支援施設での実習をとおして、子どもたちの実際の反応を目の当たりにするなど、有意義な時間を過ごされました。

託児ボランティア活動中です！

子育て中の方であっても、講座や研修会などの催事へ参加しやすい環境づくりを進めるため、一時的にお子さんを預かる託児ボランティア活動が町内で展開されています。

各種講座やスポーツ大会などで、活動が展開されていますので、催事会場での託児を依頼したい主催者の方、また活動に興味のある方は、川根本町社協までお気軽にお問い合わせください。



託児ボランティアによる活動の様子

ボランティア活動保険にご加入ください。

ボランティア活動保険は、ボランティア活動中の事故によるケガや損害賠償を補償します。

ご加入については、個人又はグループ単位でお申込みいただけますので、県内外でボランティア活動を予定されている方は、事前のご加入をお勧めいたします。

ご不明な点につきましては、川根本町社協までお問い合わせください。

<基本プランの保険料>

区分	Aプラン
基本タイプ（傷害・賠償）	300円
天災タイプ（基本・天災）	430円

生きがい対応型デイサービスセンターだより

家のすみ すいすい



* 七夕飾り *

7月上旬に一足早く七夕の飾りつけを行いました。飾りつけた短冊には、利用者さま思い思いのお願い事や、ご自身の生活の目標を書かれた方もいらっしゃいました。また、俳句が得意な方は、季節の風景を切り取った素晴らしい句を書かれていました。七夕飾りは、施設の活動スペースに1か月間飾り、その間利用者さまは近くを通るたびに足を止め、短冊をしげしげと眺められていました。職員も、利用者さまがいつまでもお元気で通所して下さることを短冊に込めさせていただきました。



思い思いの願いを短冊に込められました



自分たちで飾り付けた七夕飾りの前で記念撮影



高齢者 生きがいの郷 むつみの郷

* わらべ歌 *



わらべ歌を歌いながら、うちわを使った風船バレーの様子

ボランティアさんによる“わらべ歌”が生きがいの郷で行われました。ボランティアさんの音頭に合わせ、一緒にわらべ歌を歌いながらのうちわを使った風船バレー。うちわを上手にを使って相手に風船をポン！ホールの中はみなさまの笑い声と熱気でいっぱいでした。

* 転倒・ケガ予防教室 *

役場包括主催の転倒・ケガ予防教室が行われ、18人の利用者さまが元気よく身体を動かしました。また、予防教室の中では、脱水状態に陥らないために、脱水時のサインを教えてくださいました。

脱水時のサインは、

- 頭がぼーっとする。• 食欲不振（便秘、おなかの調子が悪い）
- 食べ物がのみ込みにくい。• こむら返り、むくみ、痙攣。
- 痰が絡む咳が出る。等があり、

「このようなサインが出る前から十分に水分を取ることが大切です。」というお話をみなさまとても熱心に聴いていました。



講師の田端先生の話熱心に聴かれるみなさま

みどりの丘・みどりの丘えまつだより

宮坂流『友銭の会』銭太鼓発表会



大勢の観客前で銭太鼓を披露している様子

掛川生涯学習センターで、年に一度の銭太鼓の発表会がありました。利用者と職員合わせて29名で、掛川の大舞台に臨み、『大東京音頭』と『おさななじみ』の2曲を発表してきました。

練習の成果をだして、みなさま堂々とした演技を披露し、ご観覧いただいた方に、「よかったよ」「そろって見事だった」と、お声をかけていただきました。とてもうれしく思い、また今後の励みともなります。

ご指導をいただいている中川先生、当日来ていただいた保護者の方々、いつもご協力をいただいているみなさま、ありがとうございました。



発表会場での練習の様子



当日行われた歌手のイ・ジョンエさんによる歌謡ショーの様子



投てきによるスカットボール

障がい者スポーツ巡回指導

県障がい者スポーツ巡回指導がありました。健康増進施設を会場に、指導員の方より色々なスポーツを教えてくださいました。

今年は、大変暑い中での実施となりましたが、休憩を入れながら、みなさん楽しく参加出来ました。当日は、町内小中学校の新任教員4名の方も1日奉仕活動ということで一緒に参加され、暑いながらも楽しいひと時を過ごすことが出来ました。



フライングディスクを使ったストラックアウト

資源回収へのご協力をお願いします！

いつも資源回収にご協力をいただき、ありがとうございます。

みどりの丘・みどりの丘えまつでは、自主事業の一環として、**新聞・雑誌類・段ボール・アルミ缶**の資源回収を行っています。

みなさまのご理解とご協力を、よろしく願いいたします。

【資源回収でのお願い】

***新聞・雑誌類・段ボール**は、紙ひもで十字にしばってからお出してください。

***アルミ缶**は、中をかるく洗ってからお出してください。

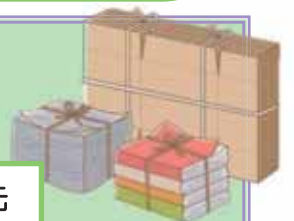
お問い合わせ先

みどりの丘

住所 川根本町上岸90番地
電話 59-3810

みどりの丘えまつ

住所 川根本町下長尾169番地
電話 56-1733



地域で咲かせよう！優しい心 - 中学生福祉体験学習 -

本年度も、中川根中学校2年生28名、本川根中学校2年生8名が、福祉体験学習事業に参加され、“福祉”に関する学習に取り組みました。

この事業は、さまざまな人との出会いをとおして、互いの違いを認めあい、「共に生きる力」を育むことを目的としています。

福祉施設での体験学習に向け、認知症サポーター養成研修や社協職員による出前講座などをとおして、福祉についての学びを深めました。



認知症サポーター養成研修の様子



福祉施設での体験学習の様子

参加された生徒のみなさまには、今回の福祉体験学習事業での気づきや感じたことを大切に、自分ができることを普段の暮らしの中で見つけ、実行していただければと思います。

事業の実施にあたり、ご協力いただきました町内の福祉施設のみなさま、ありがとうございました。

今後とも、よろしくお願いいたします。



第1回福祉教育推進連絡会を開催しました！

町内の小・中・高校の福祉担当教員の方と福祉施設職員の方にご出席いただき、本年度、第1回目の福祉教育推進連絡会を開催しました。

初めに、静岡英和学院大学准教授の岡部真智子氏より、「学校と施設が協働した福祉教育の取り組みについて」をテーマに、ご講義いただきました。

社協から、本年度の福祉教育事業の取り組みについて、説明を進める中で、ご出席いただきましたみなさまから、学校と施設、それぞれの現状や課題についてお話しいただき、情報共有する機会にもなりました。



岡部先生による講義の様子



出席されたみなさまによる意見交換の様子

スポーツ吹き矢の出前講座を開催しました。

NPOかわね来風さんからの申請により、地域で活動されている、サロングループやいきいきクラブの方を対象にスポーツ吹き矢の出前講座を開催しました。

今回は、全10回の内容で開催し、男女約10名の方が参加されました。講座では、スポーツ吹き矢の健康効果や基本動作をお伝えし、6m・8m・10mと各々に合った距離での練習に取り組みました。

開催規模や時期については、みなさまからのご要望により調整いたしますので、ご興味のある方は、川根本町社協まで、お気軽にお問い合わせください。

◆スポーツ関連の出前講座メニュー◆

スポーツ吹き矢の実践講座、リアル野球盤の実践講座

◆お申込み方法◆

お電話にてお問い合わせください。電話 59-2315
ご要望をお伺いし、日程、会場等を調整させていただきます後、書面にてお申込みいただきます。



シュッ!と一息
カラダもココロも健康に!



的に目掛けて一心に練習にされている様子



レク用品・備品の貸出しをしています。

川根本町社協では、地域の催事やサロン活動や団体の行事等に活用していただくよう、レクリエーション用品や備品の貸出しをしています。

ご利用は無料ですが、事前の申請が必要ですので、貸出しを希望される方は、お近くの窓口まで、お気軽にご相談ください。ご連絡をお待ちしております。



リアル野球盤の様子

【利用料】
無料です。

【貸出期間】
1週間程度（申請時にご相談ください。）

【貸出備品】

パイプ椅子	90脚
長机（大）	7台
ビデオプロジェクター	1台
映写スクリーン	2台
DVDプレーヤー	1台
放送機材	1セット
スカットボール	10台
輪投げセット	3台
リアル野球盤セット（屋内・屋外）	各1セット
イベント用テント	2張
車椅子	3台
ピンゴゲーム機	1台
綿菓子機	2台
ポップコーン機	1台

職員紹介

平成28年度より新たに川根本町社協に入社した職員を紹介させていただきます！よろしくお願ひいたします。

みどりの丘
さくらぎ こうへい
櫻木 孝平

介護事務職員
うえだ ぎんじ
植田 銀次

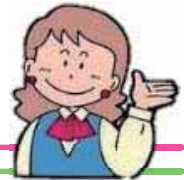
専任職員
にしむら ゐみか
西村 文香



各相談所開設のお知らせ (平成28年10月~平成29年1月)

日程	相談名	時間	担当相談員	会場
10月12日	よろず行政相談	9:00~11:30	民生委員 行政相談員	文化会館(小長井)
10月19日	よろず相談	9:00~11:30	民生委員	山村開発センター
11月9日	よろず相談	9:00~11:30	民生委員	文化会館(小長井)
11月16日	よろず行政相談	9:00~11:30	民生委員 行政相談員	改善センター(高郷)
12月7日	よろず行政相談	9:00~11:30	民生委員 行政相談員	文化会館(小長井)
12月14日	よろず相談	9:00~11:30	民生委員	改善センター(高郷)
1月11日	よろず相談	9:00~11:30	民生委員	文化会館(小長井)
1月18日	よろず行政相談	9:00~11:30	民生委員 行政相談員	改善センター(高郷)
10月26日	法律相談	9:00~15:00	弁護士	福祉センター(上岸)
12月21日	法律相談	9:00~15:00	弁護士	改善センター(高郷)

※担当相談員がみなさまの相談に応じ、秘密厳守のもと問題解決に努めます。
※いずれの相談も無料です。※法律相談のみ要予約となります。



福祉車両(車いす対応軽自動車)貸出します。

川根本町社協では、車いす利用者の方や、障がいをお持ちの方の外出支援として、福祉車両の貸出しを行っております。

ご利用については、お電話でお申込み後、原則として、使用したい日の前日までに川根本町福祉センター事務所または、中川根高齢者デイサービスセンター事務所へ利用申請書をお届けください。

詳しくは、川根本町社協へお気軽にご相談ください。



平成28年熊本地震 災害義援金の募集について

標記義援金の募集については、熊本県共同募金会、大分県共同募金会にて、被災された方々を支援することを目的に、6月30日までの募集となっておりますが、被害が甚大で被災地の復旧・復興には期間を要し、今なお不便な生活を強いられている被災者が多くいらっしゃる現状を踏まえ、募集期間が延長されました。被災者に対するみなさまの温かいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

<義援金受入口座> ※その他税制上の取扱い等ご不明な点については、川根本町社協までお問い合わせください。

金融機関	口座番号	名義等
ゆうちょ銀行	00950-2-174321	熊本県共同募金会熊本地震義援金
	00950-1-308896	大分県共同募金会熊本地震大分県義援金



善意銀行

♪心あたたまる善意をありがとうございます♪

【寄付金の部】

*匿名 1件

【寄付物品の部】

*福住館 様

*川根茶業青年団 様

*柚木栄三 様

報告期間 4月1日~7月31日



皆様のおかげをありがとうございます

川根本町福祉センター、中川根デイサービスセンターにも募金箱を設置しています。

みなさまのあたたかいご協力をお願いします。